

私立大学情報教育協会  
平成28年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

**D-2班Ah-a!浜名湖**

# 発表テーマ

地域のワクワクから  
学生のイキイキへ

## テーマ選定理由(1) 大学の役割

◆人材育成

◆研究

◆地域貢献

## テーマ選定理由(1) 大学の役割

### ◆人材育成 ⇒各大学の共通課題

学生の自己実現 / 社会に求め続けられる人材輩出

### ◆研究

### ◆地域貢献

## テーマ選定理由(2) 大学の現状

- ◆学生の主体性の欠如
  - 何をしたいかわからない
  - どうすれば良いかわからない

⇒消極的學生0に向けた取組

## D-2班Ah-a!浜名湖 <地域のワクワクから学生のイキイキへ>

### テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

地域のワクワクから学生のイキイキへ

～「地域貢献」をキッカケとした主体性向上計画～

## 問題点の深堀

主体的に取り組むきっかけの欠如



きっかけの提供 ★提案内容



カリキュラムマップの明示

3つのポリシーの周知

## 解決策の検討

学生主体の地域貢献プログラムの策定



# 解決策の検討

入学      1年生      2年生      3年生      4年生      卒業

消極的

主体的

必修 (グループ) → 必修 (個人) → 選択 → 卒論  
卒制

市場調査  
→ 企画  
→ 実行  
→ 反省・解決



市場調査  
→ 企画  
→ 実行  
→ 反省・解決



1年生に  
教える

情報収集方法の教示

## 解決策の検討

入学      1年生      2年生      3年生      4年生      卒業

**消極的**

**主体的**

### 【職員の役割】

- ・地域との調整
- ・学生のサポート
- ・データベースの構築

## 解決策の検討

入学            1年生            2年生            3年生            4年生            卒業

**消極的**

**主体的**

### 【障壁と打開策】

- ・地域が協力的ではない→情報公開、PR(土台作り)
- ・失敗による自信喪失 →教職員からの随時フォロー、次に生かす方法を教える
- ・先生が協力的ではない→興味がある先生を中心に、職員が積極的に

## 大学のイノベーションの提案

